



テクニカルニュース

[1 / 49]

FA-D-0333-D

CC-Link IE フィールドネットワーククリモートI/OユニットからCC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(CC-Link IE フィールドネットワーク通信モード)への置換手順

■発行

2021年4月(2025年12月改訂D版)

■適用機種

NZ2GF2S1-16D, NZ2GF2B1-32D, NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCF1-32D, NZ2GF2S1-16T, NZ2GF2S1-16TE, NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GFCF1-32T, NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTE, NZ2GFCE3N-32DT, NZ2EX2S1-16D, NZ2EX2S1-16T, NZ2EX2S1-16TE, NZ2EX2B1N-16D, NZ2EX2B1N-16T, NZ2EX2B1N-16TE, NZ2GFCM1-16T, NZ2GFCM1-16TE, NZ2GFCM1-16D, NZ2GFCM1-16DE

三菱電機シーケンサに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

お客様へ安定的な製品供給を目指し、2019年よりCC-Link IE フィールドネットワークにも使用可能なCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットを発売し、製品ラインナップを順次拡充しております。

本テクニカルニュースで、CC-Link IE フィールドネットワーククリモートI/OユニットからCC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(CC-Link IE フィールドネットワーク通信モード)への置換手順をご説明させていただきます。つきましては、置換機種への変更をご検討いただきますようお願い申し上げます。

目次

1 置換時の注意事項	2
2 置換機種	3
2.1 置換機種一覧	3
2.2 仕様比較	6
入力ユニット	6
出力ユニット	12
入出力混合ユニット	19
2.3 ユニットサイズ比較	22
2.4 端子台の適合圧着端子比較	24
ユニット電源端子台	24
入出力用端子台	25
2.5 機能比較	27
2.6 リンクデバイス比較 (RX, RY, RWr, RWw)	28
2.7 リモートバッファメモリ比較	39
3 ユニット置換手順	40
3.1 局番設定スイッチによる局番設定	41
3.2 機能設定スイッチによる機能設定	42
3.3 ケーブルの再配線	43
4 エンジニアリングツールでの置換手順	44
4.1 置換手順	44
4.2 プログラムの変更	47
改訂履歴	48
商標	48

FA-D-0333-D

1 置換え時の注意事項

- リモートI/Oユニットの置換えを行うときは、必ず各ユニットのマニュアルを参照いただき、機能、仕様、接地方法、使い方を確認の上、使用してください。

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル(SH-081113)

CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル(CC-Link IE フィールドネットワーク通信モード編)(SH-082239)

- リモートI/Oユニットの置換えを行ったときは、必ずシステム全体の動作確認を行った上で本稼動に移行してください。
- 置換えを実施する場合は下記のバージョンを使用してください。

形名	ファームウェアバージョン	ソフトウェアバージョン ^{*2}	
		GX Works3	GX Works2
NZ2GN2S1-32D, NZ2GN2B1-32D, NZ2GN2S1-32T, NZ2GN2B1-32T, NZ2GN2S1-32TE, NZ2GN2B1-32TE, NZ2GN2S1-32DT, NZ2GN2B1-32DT, NZ2GN2S1-32DTE, NZ2GN2B1-32DTE	02以降 ^{*1}	1.060N以降	1.590Q以降
NZ2GNCF1-32D, NZ2GNCE3-32D, NZ2GNCF1-32T, NZ2GNCE3-32DT		1.065T以降	1.595V以降
NZ2GN2S1-16D, NZ2GN2B1-16D, NZ2GN2S1-16T, NZ2GN2B1-16T, NZ2GN2S1-16TE, NZ2GN2B1-16TE		1.075D以降	1.605F以降

*1 製造情報の上2桁が工場出荷時のファームウェアバージョンを示します。

また、本ユニットはファームウェアアップデートも可能です。詳細はマニュアルを参照してください。

*2 置換え後のリモートI/Oユニットを診断するために必要なバージョンになります。



置換えの前に、シーケンサシステムのFGが確実に大地へ接地されていることを再度確認してください。

シーケンサはEMC対策としてノイズをFG経由で大地へ逃がすことで、ノイズ耐量を確保しています。

このため、接地が不十分である場合は構成システムの変更により、ノイズの影響を受ける可能性があります。また、接地状況の確認が困難な場合は、暫定処置として下記を検討してください。

- シーケンサシステムの接地を専用接地に変更する。
- 接地線、ユニットFG端子間にフェライトコアを追加する。

2 置換え機種

2.1 置換え機種一覧

基本ユニット

■ 基本入力ユニット

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種	
ユニット名称	点数	形名	ユニット名称	形名
DC入力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	16点	NZ2GF2S1-16D	スプリングクランプ端子台タイプ
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32D	ネジ端子台タイプ
	ネジ端子台タイプ	16点	NZ2GF2B1N1-16D	ネジ端子台タイプ
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	32点	NZ2GFCE3N-32D	センサコネクタ(e-CON)タイプ
	40ピン(FCN)コネクタタイプ	32点	NZ2GFCF1-32D	40ピン(FCN)コネクタタイプ
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16D	ネジ端子台タイプ
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16DE	ネジ端子台タイプ

*1 CC-Link IE TSNリモートI/OユニットにはMILコネクタタイプがございません。ネジ端子台タイプへの置換え検討をお願いいたします。
また置換の際はI/O配線について再配線が必要となります。詳細は下記を参照してください。

☞ 26ページ MILコネクタタイプ

■ 基本出力ユニット

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種	
ユニット名称	点数	形名	ユニット名称	形名
DC出力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	16点	NZ2GF2S1-16T	スプリングクランプ端子台タイプ
	スプリングクランプ端子台タイプ	16点	NZ2GF2S1-16TE	スプリングクランプ端子台タイプ
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32T	ネジ端子台タイプ
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32TE	ネジ端子台タイプ
	ネジ端子台タイプ	16点	NZ2GF2B1N1-16T	ネジ端子台タイプ
	ネジ端子台タイプ	16点	NZ2GF2B1N1-16TE	ネジ端子台タイプ
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	32点	NZ2GFCE3N-32T	置換機種なし
	40ピン(FCN)コネクタタイプ	32点	NZ2GFCF1-32T	40ピン(FCN)コネクタタイプ
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16T	ネジ端子台タイプ
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16TE	ネジ端子台タイプ

*1 CC-Link IE TSNリモートI/OユニットにはMILコネクタタイプがございません。ネジ端子台タイプへの置換え検討をお願いいたします。
また置換の際はI/O配線について再配線が必要となります。詳細は下記を参照してください。

☞ 26ページ MILコネクタタイプ

■ 基本入出力混合ユニット

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種	
ユニット名称	点数	形名	ユニット名称	形名
DC入出力ユニット	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32DT	ネジ端子台タイプ
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32DTE	ネジ端子台タイプ
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	32点	NZ2GFCE3N-32DT	センサコネクタ(e-CON)タイプ
	40ピン(FCN)コネクタタイプ	32点	NZ2GFCF1-32DT	置換機種なし

増設ユニット

増設ユニットは、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでの置換え機種はありません。接続する基本ユニットとの組合せにより、置換え機種を選択してください。

■増設入力ユニット

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット機種		CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		制約事項
増設ユニットの分類	形名	増設ユニットの分類	形名	
基本ユニット	増設ユニット			
スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16D (増設最大数: 1台)	NZ2EX2S1-16D	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GN2S1-32D 基本ユニットと増設ユニットで異なるコモン方式を使用時はプラスコモン、またはマイナスコモンに統一する必要があります。
	NZ2GF2S1-16T (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32DT 入力はプラスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2S1-16TE (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32DTE 入力はマイナスコモンのみ使用できます。
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16D (増設最大数: 3台) ^{*1}	NZ2EX2B1N-16D	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32D 基本ユニットと増設ユニットで異なるコモン方式を使用時はプラスコモン、またはマイナスコモンに統一する必要があります。
	NZ2GF2B1N1-16T (増設最大数: 3台) ^{*1}			NZ2GN2B1-32DT 入力はプラスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2B1N1-16TE (増設最大: 3台) ^{*1}			NZ2GN2B1-32DTE 入力はマイナスコモンのみ使用できます。

*1 増設台数が2台以上の場合、局数を増やす必要があります。

■増設出力ユニット

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット機種		CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		制約事項
増設ユニットの分類	形名	増設ユニットの分類	形名	
基本ユニット	増設ユニット			
スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16D (増設最大数: 1台)	NZ2EX2S1-16T	NZ2GN2S1-32DT	入力はプラスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2S1-16T (増設最大数: 1台)		NZ2GN2S1-32T	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。
	NZ2GF2S1-16TE (増設最大数: 1台)		NZ2GN2S1-32T NZ2GN2S1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2S1-16D (増設最大数: 1台)	NZ2EX2S1-16TE	NZ2GN2S1-32DTE	入力はマイナスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2S1-16T (増設最大数: 1台)		NZ2GN2S1-32T NZ2GN2S1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2S1-16TE (増設最大数: 1台)		NZ2GN2S1-32TE	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16D (増設最大数: 3台) ^{*1}	NZ2EX2B1N-16T	NZ2GN2B1-32DT	入力はプラスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2B1N1-16T (増設最大数: 3台) ^{*1}		NZ2GN2B1-32T	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。
	NZ2GF2B1N1-16TE (増設最大数: 3台) ^{*1}		NZ2GN2B1-32T NZ2GN2B1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2B1N1-16D (増設最大数: 3台) ^{*1}	NZ2EX2B1N-16TE	NZ2GN2B1-32DTE	入力はマイナスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2B1N1-16T (増設最大数: 3台) ^{*1}		NZ2GN2B1-32T NZ2GN2B1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2B1N1-16TE (増設最大数: 3台) ^{*1}		NZ2GN2B1-32TE	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。

*1 増設台数が2台以上の場合、局数を増やす必要があります。

FA-D-0333-D

2.2 仕様比較

置換え機種との仕様差分は下記となります。その他の仕様については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

入力ユニット

NZ2GF2S1-16DとNZ2GN2S1-16D

項目	形名	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF2S1-16D	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN2S1-16D	置換え時の留意点
局種別	リモートデバイス局	リモートデバイス局	—	
定格入力電流	6.0mA TYP.(DC24V時)	6.6mA TYP.(DC24V時)	—	
最大同時入力点数	100%同時ON	100%同時ON	—	
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広くなるため、影響はありません。	
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下		
入力抵抗	3.8kΩ	3.3kΩ	—	
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。	
外部接続方式	ユニット電源部 入出力部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台) 2ピーススプリングクランプ端子台	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台) 2ピーススプリングクランプ端子台	*1
適合圧着端子	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—	
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)	使用点数: 16点	*2	
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*3	
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*4	
ユニット電源(電流)	180mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—	
質量	0.31kg	0.15kg	—	

*1 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

[24ページ 端子台の適合圧着端子比較](#)

*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

[4ページ 増設ユニット](#)

*3 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

[28ページ リモートレジスタ\(RWr, RWw\)](#)

*4 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

[4ページ 増設ユニット](#)

FA-D-0333-D

NZ2GF2B1-32DとNZ2GN2B1-32D

項目	形名		置換時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32D	NZ2GN2B1-32D	
局種別	インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広くなるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	3.8kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*1
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	
適合圧着端子	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*2
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.38kg	0.31kg	—

*1 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

24ページ 端子台の適合圧着端子比較

*2 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

NZ2GF2B1N1-16D/NZ2GFCM1-16D/NZ2GFCM1-16DEとNZ2GN2B1-16D

項目	形名				置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1N1-16D	NZ2GFCM1-16D	NZ2GFCM1-16DE	NZ2GN2B1-16D	
入力形式	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイア)	DC入力(プラスコモン入力)	DC入力(マイナスコモン入力)	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイア)	—
局種別	リモートデバイス局			リモートデバイス局	—
定格入力電流	6.0mA TYP.(DC24V時)	4.0mA TYP.(DC24V時)		6.6mA TYP.(DC24V時)	—
最大同時入力点数	100%同時ON	ディレーティング図参照			100%同時ON
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC17V以上/3mA以上		DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広くなるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下			DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	3.8kΩ	5.7kΩ			—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)			0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	電源・FG用ワンタッチコネクタ(別売)		*1
	入出力部	18点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	20ピンMILコネクタ(別売)		
適合圧着端子	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較			下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)			使用点数: 16点	*2
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)			使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大3台)	装着可(最大1台)			*4
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	180mA以下(DC24V,全点ON時)		110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.24kg			0.21kg

*1 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

[24ページ 端子台の適合圧着端子比較](#)

*2 増設ユニットを装着していない場合は影響ありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

[4ページ 増設ユニット](#)

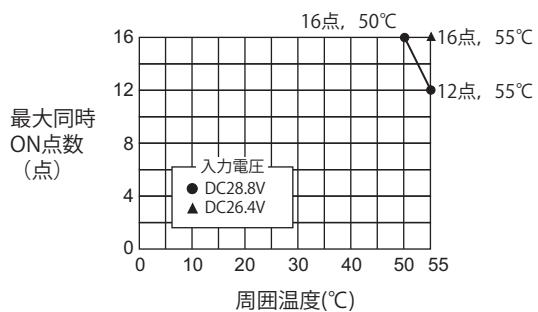
*3 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

[28ページ リモートレジスタ\(RWr, RWw\)](#)

*4 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

[4ページ 増設ユニット](#)

ディレーティング図



NZ2GFCE3N-32DとNZ2GNCE3-32D

項目	形名	置換え時の留意点	
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット		
	NZ2GFCE3N-32D		
局種別	リモートデバイス局	インテリジェントデバイス局	
定格入力電流	4.0mA TYP.(DC24V時)	6.6mA TYP.(DC24V時)	
ON電圧/ON電流	DC17V以上/3mA以上	DC11V以上/4mA以上	
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	5.7kΩ	3.3kΩ	
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を 変更してください。
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*2
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を 変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を 変更できます。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*4
ユニット電源(電流)	100mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.25kg	—

*1 プロファイルの置換えについては、エンジニアリングツールでの置換え手順では置換えができません。新たに設定する必要があります。

*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

*3 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

*4 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

NZ2GFCF1-32DとNZ2GNCF1-32D

項目	形名		置換時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCF1-32D	NZ2GNCF1-32D	
局種別	インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
定格入力電流	4.0mA TYP.(DC24V時)	6.6mA TYP.(DC24V時)	—
ON電圧/ON電流	DC19V以上/3mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広くなるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	5.7kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/ 70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*1
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*2
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*3
ユニット電源(電流)	100mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.26kg	0.20kg	—

*1 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

*2 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

*3 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

出力ユニット

NZ2GF2S1-16TとNZ2GN2S1-16T

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2S1-16T	NZ2GN2S1-16T	
局種別	リモートデバイス局	リモートデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	8mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点、1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*3
	入出力部	2ピーススプリングクランプ端子台	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)	使用点数: 16点	*4
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*5
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*6
ユニット電源(電流)	190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.31kg	0.15kg	—

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

*3 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

*4 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

*5 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

*6 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

FA-D-0333-D

NZ2GF2S1-16TEとNZ2GN2S1-16TE

項目		形名		置換時の留意点
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
		NZ2GF2S1-16TE	NZ2GN2S1-16TE	
局種別		リモートデバイス局	リモートデバイス局	—
ON時最大電圧降下		DC0.5V(TYP.)0.5A, DC0.8V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A, DC0.8V(MAX.)0.5A	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	1.0ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	21mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	80mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点、1点単位で動作	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1.5A以上/1点、1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	1点単位で動作	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*3
	入出力部	2ピーススプリングクランプ端子台	2ピーススプリングクランプ端子台	
適合圧着端子		下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/RY)		使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)	使用点数: 16点	*4
サイクリック伝送(RWr/RWw)		使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*5
増設ユニット装着可否		装着可(最大1台)	装着不可	*6
ユニット電源(電流)		190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量		0.31kg	0.15kg	—

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

*3 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。
☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

*4 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。
☞ 4ページ 増設ユニット

*5 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。
☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

*6 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。
☞ 4ページ 増設ユニット

NZ2GF2B1-32TとNZ2GN2B1-32T

項目		形名		置換時の留意点
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
		NZ2GF2B1-32T	NZ2GN2B1-32T	
局種別		インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.1ms以下	*1 消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	
	電流	25mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	40mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点、1点単位で動作	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1.5~3.5A/1点、1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	1点単位で動作	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*3
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	
適合圧着端子		下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RWr/RWw)		使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*4
ユニット電源(電流)		130mA以下(DC24V, 全点ON時)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量		0.38kg	0.29kg	—

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

*3 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。
☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

*4 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。
☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

NZ2GF2B1-32TEとNZ2GN2B1-32TE

項目		形名		置換時の留意点
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
		NZ2GF2B1-32TE	NZ2GN2B1-32TE	
局種別		インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	1.0ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	50mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	80mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*2
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	
適合圧着端子		下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RWr/RWw)		使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*3
ユニット電源(電流)		130mA以下(DC24V, 全点ON時)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量		0.38kg	0.29kg	—

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換時、再配線してください。

[24ページ 端子台の適合圧着端子比較](#)

*3 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

[28ページ リモートレジスタ\(RWr, RWw\)](#)

FA-D-0333-D

NZ2GF2B1N1-16T/NZ2GFCM1-16TとNZ2GN2B1-16T

項目		形名			置換え時の留意点		
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット		CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット			
		NZ2GF2B1N1-16T	NZ2GFCM1-16T	NZ2GN2B1-16T			
局種別		リモートデバイス局		リモートデバイス局	—		
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下		0.1ms以下	*1		
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)		0.8ms以下(抵抗負荷)			
出力外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)		DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。		
	電流	8mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当たり)外部負荷電流は含まず。		40mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当たり)外部負荷電流は含まず。			
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点、1点単位で動作		過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1.5~3.5A/1点、1点単位で動作	*2		
	過熱保護機能	1点単位で動作		1点単位で動作			
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	電源・FG用ワンタッチコネクタ(別売)	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*3		
	入出力部	18点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	20ピンMILコネクタ(別売)	18点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m			
適合圧着端子		下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—		
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)			使用点数: 16点	*4		
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)			使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*5		
増設ユニット装着可否	装着可(最大3台)	装着可(最大1台)		装着不可	*6		
ユニット電源(電流)	130mA以下(DC24V, 全点ON時)	190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—	—		
質量	0.30kg	0.24kg	0.21kg	—	—		

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

*3 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

[24ページ 端子台の適合圧着端子比較](#)

*4 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

[4ページ 増設ユニット](#)

*5 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

[28ページ リモートレジスタ\(RWr, RWw\)](#)

*6 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

[4ページ 増設ユニット](#)

FA-D-0333-D

NZ2GF2B1N1-16TE/NZ2GFCM1-16TEとNZ2GN2B1-16TE

項目		形名		置換え時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット			
		NZ2GF2B1N1-16TE	NZ2GFCM1-16TE		
局種別		リモートデバイス局		リモートデバイス局	
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.5ms以下	*1	
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	1.0ms以下(抵抗負荷)		
出力外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。	
	電流	21mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	80mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。		
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	電源・FG用ワンタッチコネクタ(別売)	*2	
	入出力部	18点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	20ピンMILコネクタ(別売)		
適合圧着端子		下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)		使用点数: 16点	*3	
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)		使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*4	
増設ユニット装着可否	装着可(最大3台)	装着可(最大1台)	装着不可	*5	
ユニット電源(電流)	130mA以下(DC24V, 全点ON時)	190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—	
質量	0.30kg	0.24kg	0.21kg	—	

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

24ページ 端子台の適合圧着端子比較

*3 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

4ページ 増設ユニット

*4 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

*5 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

4ページ 増設ユニット

NZ2GFCF1-32TとNZ2GNCF1-32T

項目	形名		置換時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCF1-32T	NZ2GNCF1-32T	
局種別	インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON 0.5ms以下	0.1ms以下	*1
	ON→OFF 1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧 DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流 15mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	40mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*2
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*4
ユニット電源(電流)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.26kg	0.16kg	—

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

*3 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

*4 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

FA-D-0333-D

入出力混合ユニット

NZ2GF2B1-32DTとNZ2GN2B1-32DT

■入力仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC11V以上/4mA以上	
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	ON範囲が広くなるため、影響はありません。
入力抵抗	3.8kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。

■出力仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DT	NZ2GN2B1-32DT	
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.1ms以下
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)
出力部外部供給電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)
	電流	15mA以下(DC24V, 全点ON時)外部負荷電流は含まず。	25mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点、1点単位で動作	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1.5~3.5A/1点、1点単位で動作
	過熱保護機能	1点単位で動作	1点単位で動作

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

■共通仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DT	NZ2GN2B1-32DT	
局種別	インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m
適合圧着端子	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*2
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.38kg	0.31kg	—

*1 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

24ページ 端子台の適合圧着端子比較

*2 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

FA-D-0333-D

NZ2GF2B1-32DTEとNZ2GN2B1-32DTE**■入力仕様**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上		ON範囲が広くなるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下		
入力抵抗	3.8kΩ		—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)		使用状況に合わせて、設定を変更してください。

■出力仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DTE		NZ2GN2B1-32DTE
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.5ms以下
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	1.0ms以下(抵抗負荷)
出力部外部供給電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)
	電流	30mA以下(DC24V, 全点ON時)外部負荷電流は含まず。	45mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

■共通仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DTE	NZ2GN2B1-32DTE	
局種別	インテリジェントデバイス局		—
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*1
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N·m	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		—
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)		使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。) *2
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)		—
質量	0.38kg		—

*1 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

*2 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

FA-D-0333-D

NZ2GFCE3N-32DTとNZ2GNCE3-32DT**■入力仕様**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCE3N-32DT	NZ2GNCE3-32DT	
定格入力電流	4.0mA TYP.(DC20.4V~28.8V)	6.6mA TYP.(DC24V時)	—
ON電圧/ON電流	DC17V以上/3mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広くなるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	5.7kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。

■出力仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCE3N-32DT	NZ2GNCE3-32DT	
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	10mA以下(DC24V、全点ON時)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出、過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点、1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	

*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

■共通仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCE3N-32DT	NZ2GNCE3-32DT	
局種別	リモートデバイス局	インテリジェントデバイス局	*1
サイクリック伝送(RX/RY)	使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*2
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*4
ユニット電源(電流)	110mA以下(DC24V、全点ON時)	110mA以下(DC24V、全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.25kg	—

*1 プロファイルの置換えについては、エンジニアリングツールでの置換え手順では置換えができません。新たに設定する必要があります。

*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

*3 CC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

*4 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

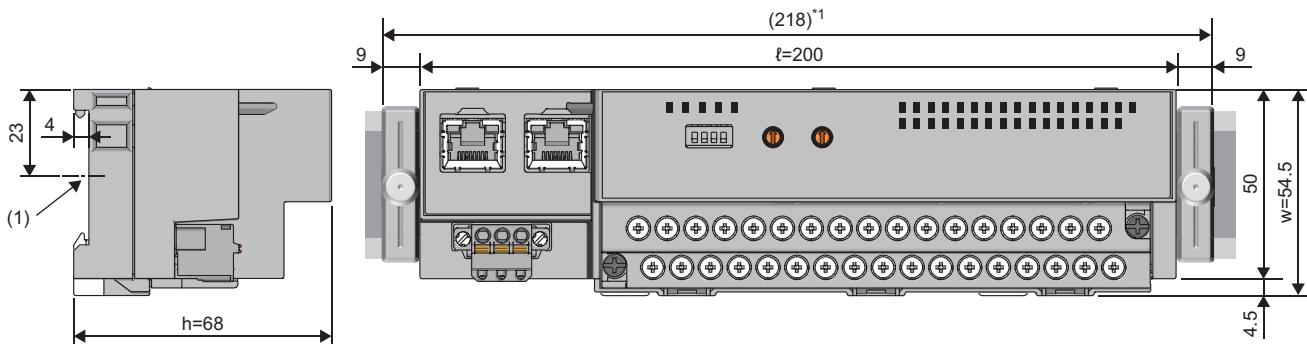
2.3 ユニットサイズ比較

ユニット名称		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/O ユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		
		形名			形名		
		長さ(l)mm*1	幅(w)mm	高さ(h)mm	長さ(l)mm	幅(w)mm	高さ(h)mm
DC入力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16D			NZ2GN2S1-16D		
		133(151)	54.5	68	147	58	45.5
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1-32D			NZ2GN2B1-32D			
		200(218)	54.5	68	200	58	57
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16D			NZ2GN2B1-16D			
		133(151)	54.5	68	147	58	57
センサコネクタ(e-CON)タイプ	NZ2GFCE3N-32D			NZ2GNCE3-32D			
		194(212)	54.5	72.5	200	58	50.1
40ピン(FCN)コネクタタイプ	NZ2GFCF1-32D			NZ2GNCF1-32D			
		163(181)	54.5	68	179	58	38.9
MILコネクタタイプ	NZ2GFCM1-16D, NZ2GFCM1-16DE			NZ2GN2B1-16D			
		133(151)	54.5	68	147	58	45.5
DC出力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16T, NZ2GF2S1-16TE			NZ2GN2S1-16T, NZ2GN2S1-16TE		
		133(151)	54.5	68	147	58	45.5
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TE			NZ2GN2B1-32T, NZ2GN2B1-32TE			
		200(218)	54.5	68	200	58	57
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE			NZ2GN2B1-16T, NZ2GN2B1-16TE			
		133(151)	54.5	68	147	58	57
40ピン(FCN)コネクタタイプ	NZ2GFCF1-32T			NZ2GNCF1-32T			
		163(181)	54.5	68	179	58	38.9
MILコネクタタイプ	NZ2GFCM1-16T, NZ2GFCM1-16TE			NZ2GN2B1-16T, NZ2GN2B1-16TE			
		133(151)	54.5	68	147	58	45.5
DC入出力ユニット	ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTE			NZ2GN2B1-32DT, NZ2GN2B1-32DTE		
		200(218)	54.5	68	200	58	57
センサコネクタ(e-CON)タイプ	NZ2GFCE3N-32DT			NZ2GNCE3-32DT			
		194(212)	54.5	72.5	200	58	50.1

*1 ()内は、固定用金具を含めた寸法です。CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでは、固定用金具の取付けは不要です。

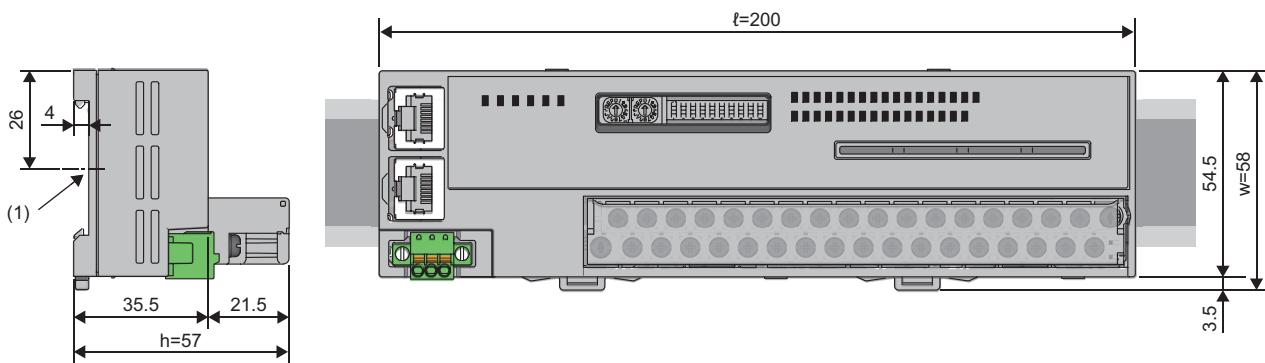
寸法例

- CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット(NZ2GF2B1-32D)の寸法例



*1 固定用金具を含んだ寸法です。

- CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(NZ2GN2B1-32D)の寸法例



2.4 端子台の適合圧着端子比較

ユニット電源端子台

スプリングクランプ端子台タイプ, ネジ端子台タイプ, 40ピン(FCN)コネクタタイプ

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット電源端子台は、形状が異なるため、ユニットを置き換える際は再配線していただく必要があります。

適合圧着端子は下記のとおり異なるため、ご注意ください。

○: 使用可能, ー: 使用不可能

形名	適合電線サイズ	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	適合圧着工具	問い合わせ先
TE0.5-8	0.3~0.5mm ²	○	○	NH-79A (NH-79後継品)	株式会社ニチフ端子工業 www.nichifu.co.jp
TE0.5-10		○	○		
TE0.75-8	0.75mm ²	○	○		
TE0.75-10		○	○		
TE1.0-8	1.0mm ²	○	ー		
TE1.0-10		○	ー		
TE1.5-8	1.5mm ²	○	ー		
TE1.5-10		○	ー		
AI0.34-8TQ	0.34mm ²	○	ー	CRIMPFOX6	フェニックス・コンタクト 株式会社 www.phoenixcontact.co.jp
AI0.34-10TQ		ー	○		
AI0.5-8WH	0.5mm ²	○	ー		
AI0.5-10WH		○	○		
AI0.75-8GY	0.75mm ²	○	ー		
AI0.75-10GY		○	○		
AI1-8RD	1.0mm ²	○	ー		
AI1-10RD		○	ー		
AI1.5-8BK	1.5mm ²	○	ー		
AI1.5-10BK		○	ー		
A0.5-10	0.5mm ²	ー	○		
A0.75-10	0.75mm ²	ー	○		
A1.0-10	1.0mm ²	ー	○		
A1.5-10	1.5mm ²	ー	○		

MILコネクタタイプ

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの電源端子台はコネクタから端子台に変更となるため、ユニットを置き換える際は再配線していただく必要があります。

変更後の適合圧着端子については、下記を参照してください。

☞ 24ページスプリングクランプ端子台タイプ, ネジ端子台タイプ, 40ピン(FCN)コネクタタイプ

センサコネクタ(e-CON)タイプ

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット電源端子台は仕様に違いはありません。

ユニット置換時の制約・注意事項はありません。

適合圧着端子の詳細については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

入出力用端子台

スプリングクランプ端子台タイプ

○: 使用可能, —: 使用不可能

形名	適合電線サイズ	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	適合圧着工具	問い合わせ先
TE0.5-8	0.3~0.5mm ²	○	—	NH-79A (NH-79後継品)	株式会社ニチフ端子工業 www.nichifu.co.jp
TE0.5-10		○	—		
TE0.75-8		○	—		
TE0.75-10		○	—		
TE1.0-8		○	—		
TE1.0-10		○	—		
TE1.5-8		○	—		
TE1.5-10		○	—		
AI0.34-8TQ		○	—	CRIMPFOX6	フェニックス・コンタクト 株式会社 www.phoenixcontact.co.jp
AI0.34-10TQ		—	○		
AI0.5-8WH	0.5mm ²	○	—		
AI0.5-10WH		○	○		
AI0.75-8GY		○	—		
AI0.75-10GY		○	○		
AI1-8RD	1.0mm ²	○	—		
AI1-10RD		○	—		
AI1.5-8BK		○	—		
AI1.5-10BK		○	—		
A0.5-10	0.5mm ²	—	○		
A0.75-10	0.75mm ²	—	○		
A1.0-10	1.0mm ²	—	○		
A1.5-10	1.5mm ²	—	○		

ネジ端子台タイプ

○: 使用可能, ー: 使用不可能

形名	適合電線サイズ	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	問い合わせ先
RAA1.25-3	0.3~1.25mm ²	○	○	ー(JIS C 2805に準拠)
V2-MS3	1.25~2.0mm ²	○	○	日本圧着端子製造株式会社 www.jst-mfg.com
TGV2-3N	1.25~2.0mm ²	○	○	株式会社ニチフ端子工業 www.nichifu.co.jp
RAP2-3SL	1.25~2.0mm ²	○	ー	生産中止 ^{*1} (日本端子株式会社)

*1 生産中止されていますが、使用できます。

センサコネクタ(e-CON)タイプ

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット入出力端子台は仕様に違いはありません。

ユニット置換時の制約・注意事項はありません。

適合圧着端子の詳細については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

40ピン(FCN)コネクタタイプ

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット入出力端子台は仕様に違いはありません。

ユニット置換時の制約・注意事項はありません。

適合圧着端子の詳細については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

MILコネクタタイプ

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの入出力端子台はコネクタから端子台に変更となるため、ユニットを置き換える際は負荷からの配線を適合する電線へ再配線していただく必要があります。

変更後の適合圧着端子については、下記を参照してください。

☞ 26ページ ネジ端子台タイプ

2.5 機能比較

CC-Link IE フィールドネットワーククリモートI/OユニットからCC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(CC-Link IE フィールドネットワーク通信モード)に置換え時に制限が発生する機能は下記のとおりです。

その他の機能については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

○: 機能あり、ー: 機能なし

No.	機能	説明	CC-Link IE フィールドネットワーククリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	置換え時の留意点
1	増設ユニット対応機能	増設出力ユニットを装着することで、入力点数または出力点数を増やすことができます。また入力ユニットと出力ユニットを組み合わせて使用できます。	○	ー	基本ユニットと増設ユニットを組み合わせた仕様に合わせて置き換える必要があります。詳細は下記を参照してください。 ☞ 4ページ 増設ユニット
2	入力OFFディレイ機能	実入力がONからOFFになつた一定時間経過後にX信号をOFFさせる機能です。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。
3	サイクリックデータ更新監視機能	サイクリックデータの更新間隔を監視します。設定した監視時間以上、サイクリック伝送停止状態が続いた場合に、直前まで出力されていた値を保持(HOLD)するか、クリア(CLEAR)します。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。
4	出力ON回数積算機能	各出力点の通算のON回数をカウントする機能です。電源をOFFしても積算値は保持されます。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。 プログラムにより置き換えてください。
5	ファストロジック機能	マスター局を介さずにリモートI/Oユニット内部で入力状態に応じた出力制御を行う機能です。高速な出力制御ができます。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。
6	イニシャル動作設定機能	データリンク確立時に、プログラムによるイニシャル処理を必要とするか、不要とするかを設定する機能です。	○	ー	設定による切換えはできませんが、デフォルト設定で用意されています。
7	I/Oパラメータ自動設定機能	リモートI/Oユニットを汎用的なりモートI/Oとして使用する場合に、パラメータの設定が不要となり、立ち上げ時間を短縮することができます。	○	ー	設定による切換えはできませんが、デフォルト設定で用意されています。
8	ユニット電源電圧降下検出機能	ユニット電源の電圧降下を検出します。	ー	○	ー

2.6 リンクデバイス比較(RX, RY, RWr, RWw)

リモート入出力信号(RX, RY)

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットで仕様に違いはありません。また、ユニット置換時の制約・注意事項はありません。
ただし、増設ユニットを2台以上ご使用時は、局数を増やす必要があります。

リモートレジスタ(RWr, RWw)

CC-Link IE TSNリモートI/OユニットをCC-Link IE フィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。

■入力ユニット

- リモートレジスタ(RWr)

デバイスNo.	名称	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□D	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32D	置換時の留意点
RWr0	ユニット状態エリア	ユニット状態エリア		イニシャル処理要求フラグ、ワーニング状態フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*6}
RWr1	エラーコード	エラーコード		—
RWr2	ワーニングコード	機能選択状態エリア		プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*7}
RWr3	機能選択状態フラグ	使用禁止		プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr4	使用禁止	使用禁止		—
RWr5 ^{*1}	Y出力現在値Y10~Y1F	使用禁止		プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*7}
RWr6 ^{*2}	Y出力現在値Y20~Y2F	使用禁止		
RWr7 ^{*5}	Y出力現在値Y30~Y3F	使用禁止		
RWr8	使用禁止	使用禁止		—
RWr9 ^{*1}	Y出力ON情報Y10~Y1F	使用禁止		プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*7}
RWrA ^{*2}	Y出力ON情報Y20~Y2F	使用禁止		
RWrB ^{*5}	Y出力ON情報Y30~Y3F	使用禁止		
RWrC	使用禁止	使用禁止		—
RWrD ^{*1}	Y出力OFF情報Y10~Y1F	使用禁止		プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*7}
RWrE ^{*2}	Y出力OFF情報Y20~Y2F	使用禁止		
RWrF ^{*5}	Y出力OFF情報Y30~Y3F	使用禁止		
RWr10	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON		—
RWr11	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF		—
RWr12	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF		—
RWr13	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON		—
RWr14 ^{*3}	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON		プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr15 ^{*3}	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF		
RWr16 ^{*3}	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON		
RWr17 ^{*3}	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF		
RWr18 ^{*3}	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON		
RWr19 ^{*3}	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF		

FA-D-0333-D

デバイスNo.	名称	置換え時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□D	
RWr1A*3	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr1B*3	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	
RWr1C*3	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	
RWr1D*3	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	
RWr1E*3	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	
RWr1F*3	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	
RWr20*3	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	
RWr21*3	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	
RWr22*3	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	
RWr23*3	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	
RWr24*3	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	
RWr25*3	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	
RWr26*3	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	
RWr27*3	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	
RWr28*3	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	
RWr29*3	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	
RWr2A*3	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	
RWr2B*3	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	
RWr2C*3	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	
RWr2D*3	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	
RWr2E*3	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	
RWr2F*3	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	
RWr30*3	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	同期入力タイミング情報X10 OFF→ON	
RWr31*3	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	同期入力タイミング情報X10 ON→OFF	
RWr32*3	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	同期入力タイミング情報X11 OFF→ON	
RWr33*3	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	同期入力タイミング情報X11 ON→OFF	
RWr34*4	同期入力タイミング情報X10 OFF→ON	同期入力タイミング情報X12 OFF→ON	
RWr35*4	同期入力タイミング情報X10 ON→OFF	同期入力タイミング情報X12 ON→OFF	
RWr36*4	同期入力タイミング情報X11 OFF→ON	同期入力タイミング情報X13 OFF→ON	
RWr37*4	同期入力タイミング情報X11 ON→OFF	同期入力タイミング情報X13 ON→OFF	
RWr38*4	同期入力タイミング情報X12 OFF→ON	同期入力タイミング情報X14 OFF→ON	
RWr39*4	同期入力タイミング情報X12 ON→OFF	同期入力タイミング情報X14 ON→OFF	
RWr3A*4	同期入力タイミング情報X13 OFF→ON	同期入力タイミング情報X15 OFF→ON	
RWr3B*4	同期入力タイミング情報X13 ON→OFF	同期入力タイミング情報X15 ON→OFF	
RWr3C*4	同期入力タイミング情報X14 OFF→ON	同期入力タイミング情報X16 OFF→ON	
RWr3D*4	同期入力タイミング情報X14 ON→OFF	同期入力タイミング情報X16 ON→OFF	
RWr3E*4	同期入力タイミング情報X15 OFF→ON	同期入力タイミング情報X17 OFF→ON	
RWr3F*4	同期入力タイミング情報X15 ON→OFF	同期入力タイミング情報X17 ON→OFF	
RWr40*4	同期入力タイミング情報X16 OFF→ON	同期入力タイミング情報X18 OFF→ON	
RWr41*4	同期入力タイミング情報X16 ON→OFF	同期入力タイミング情報X18 ON→OFF	
RWr42*4	同期入力タイミング情報X17 OFF→ON	同期入力タイミング情報X19 OFF→ON	
RWr43*4	同期入力タイミング情報X17 ON→OFF	同期入力タイミング情報X19 ON→OFF	
RWr44*4	同期入力タイミング情報X18 OFF→ON	同期入力タイミング情報X1A OFF→ON	
RWr45*4	同期入力タイミング情報X18 ON→OFF	同期入力タイミング情報X1A ON→OFF	

FA-D-0333-D

デバイスNo.	名称	置換え時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□D	
RWr46 ^{*4}	同期入力タイミング情報X19 OFF→ON	同期入力タイミング情報X1B OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr47 ^{*4}	同期入力タイミング情報X19 ON→OFF	同期入力タイミング情報X1B ON→OFF	
RWr48 ^{*4}	同期入力タイミング情報X1A OFF→ON	同期入力タイミング情報X1C OFF→ON	
RWr49 ^{*4}	同期入力タイミング情報X1A ON→OFF	同期入力タイミング情報X1C ON→OFF	
RWr4A ^{*4}	同期入力タイミング情報X1B OFF→ON	同期入力タイミング情報X1D OFF→ON	
RWr4B ^{*4}	同期入力タイミング情報X1B ON→OFF	同期入力タイミング情報X1D ON→OFF	
RWr4C ^{*4}	同期入力タイミング情報X1C OFF→ON	同期入力タイミング情報X1E OFF→ON	
RWr4D ^{*4}	同期入力タイミング情報X1C ON→OFF	同期入力タイミング情報X1E ON→OFF	
RWr4E ^{*4}	同期入力タイミング情報X1D OFF→ON	同期入力タイミング情報X1F OFF→ON	
RWr4F ^{*4}	同期入力タイミング情報X1D ON→OFF	同期入力タイミング情報X1F ON→OFF	
RWr50 ^{*4}	同期入力タイミング情報X1E OFF→ON	—	
RWr51 ^{*4}	同期入力タイミング情報X1E ON→OFF	—	
RWr52 ^{*4}	同期入力タイミング情報X1F OFF→ON	—	
RWr53 ^{*4}	同期入力タイミング情報X1F ON→OFF	—	

下記の*1~5はCC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

*1 NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCF1-32D, NZ2GF2B1-32Dは使用できません。

*2 NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GF2B1-32D, NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCF1-32Dで使用できます。

*3 NZ2GF2B1-32D, NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GF2S1-16D, NZ2GFCF1-32Dで使用できます。

*4 NZ2GFCF1-32D, NZ2GF2B1-32Dで使用できます。

*5 NZ2GF2B1N1-16Dのみ使用できます。

*6 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

*7 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-D

- リモートレジスタ(RWw)

デバイスNo.	名称	置換え時の留意点	
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□D	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32D	
RWw0	ユニット操作エリア	ユニット操作エリア	イニシャル処理要求フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWw1, 2	使用禁止	使用禁止	—
RWw3	機能選択設定フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*5}
RWw4~8	使用禁止	使用禁止	—
RWw9 ^{*1}	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*5}
RWwA ^{*2}	Y出力ON情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	
RWwB ^{*3}	Y出力ON情報クリア要求Y30~Y3F	使用禁止	
RWwC	使用禁止	使用禁止	—
RWwD ^{*1}	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*5}
RWwE ^{*2}	Y出力OFF情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	
RWwF ^{*3}	Y出力OFF情報クリア要求Y30~Y3F	使用禁止	
RWw10~4F	使用禁止	使用禁止	—
RWw50~53	使用禁止	—	—

下記の*1~3はCC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

*1 NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCE1-32D, NZ2GF2B1-32Dは使用できません。

*2 NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GF2B1-32D, NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCE1-32Dで使用できます。

*3 NZ2GF2B1N1-16Dのみ使用できます。

*4 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

*5 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

■出力ユニット

- リモートレジスタ(RWr)

デバイスNo.	名称	置換え時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□T(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-□T(E)
RWr0	ユニット状態エリア	ユニット状態エリア	イニシャル処理要求フラグ、ワーニング状態フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*3}
RWr1	エラーコード	エラーコード	—
RWr2	ワーニングコード	機能選択状態エリア	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWr3	機能選択状態フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr4	Y出力現在値Y0~YF	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr5	Y出力現在値Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWr6 ^{*1}	Y出力現在値Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWr7 ^{*2}	Y出力現在値Y30~Y3F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWr8	Y出力ON情報Y0~YF	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr9	Y出力ON情報Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWrA ^{*1}	Y出力ON情報Y20~Y2F	Y出力現在値Y0~YF	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWrB ^{*2}	Y出力ON情報Y30~Y3F	Y出力現在値Y10~Y1F	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWrC	Y出力OFF情報Y0~YF	Y出力ON情報Y0~YF	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWrD	Y出力OFF情報Y10~Y1F	Y出力ON情報Y10~Y1F	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWrE ^{*1}	Y出力OFF情報Y20~Y2F	Y出力OFF情報Y0~YF	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWrF ^{*2}	Y出力OFF情報Y30~Y3F	Y出力OFF情報Y10~Y1F	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*4}
RWr10~4F	使用禁止	使用禁止	—
RWr50~53	使用禁止	—	—

下記の*1~2はCC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

*1 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GFCF1-32Tで使用できます。

*2 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TEで使用できます。

*3 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

*4 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-D

- リモートレジスタ(RWw)

デバイスNo.	名称	置換時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□T(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-□T(E)
RWw0	ユニット操作エリア	ユニット操作エリア	イニシャル処理要求フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*5}
RWw1	使用禁止	使用禁止	—
RWw2	使用禁止	機能選択設定エリア	—
RWw3	機能選択設定フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw4~7	使用禁止	使用禁止	—
RWw8	Y出力ON情報クリア要求Y0~YF	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw9	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	
RWwA ^{*1}	Y出力ON情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*6}
RWwB ^{*4}	Y出力ON情報クリア要求Y30~Y3F	使用禁止	
RWwC	Y出力OFF情報クリア要求Y0~YF	Y出力ON情報クリア要求Y0~YF	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWwD	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	
RWwE ^{*1}	Y出力OFF情報クリア要求Y20~Y2F	Y出力OFF情報クリア要求Y0~YF	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*6}
RWwF ^{*4}	Y出力OFF情報クリア要求Y30~Y3F	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	
RWw10	使用禁止	同期出力タイミング情報Y0 OFF→ON	—
RWw11	使用禁止	同期出力タイミング情報Y0 ON→OFF	—
RWw12	使用禁止	同期出力タイミング情報Y1 ON→OFF	—
RWw13	使用禁止	同期出力タイミング情報Y1 OFF→ON	—
RWw14 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y0 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y2 OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw15 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y0 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y2 ON→OFF	
RWw16 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y1 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y3 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1 ON→OFF
RWw17 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y1 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y3 ON→OFF	
RWw18 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y2 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y4 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y2 ON→OFF
RWw19 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y2 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y4 ON→OFF	
RWw1A ^{*2}	同期出力タイミング情報Y3 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y5 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y3 ON→OFF
RWw1B ^{*2}	同期出力タイミング情報Y3 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y5 ON→OFF	
RWw1C ^{*2}	同期出力タイミング情報Y4 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y6 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y4 ON→OFF
RWw1D ^{*2}	同期出力タイミング情報Y4 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y6 ON→OFF	
RWw1E ^{*2}	同期出力タイミング情報Y5 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y7 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y5 ON→OFF
RWw1F ^{*2}	同期出力タイミング情報Y5 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y7 ON→OFF	
RWw20 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y6 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y8 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y6 ON→OFF
RWw21 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y6 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y8 ON→OFF	
RWw22 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y7 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y9 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y7 ON→OFF
RWw23 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y7 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y9 ON→OFF	
RWw24 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y8 OFF→ON	同期出力タイミング情報YA OFF→ON	同期出力タイミング情報Y8 ON→OFF
RWw25 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y8 ON→OFF	同期出力タイミング情報YA ON→OFF	
RWw26 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y9 OFF→ON	同期出力タイミング情報YB OFF→ON	同期出力タイミング情報Y9 ON→OFF
RWw27 ^{*2}	同期出力タイミング情報Y9 ON→OFF	同期出力タイミング情報YB ON→OFF	
RWw28 ^{*2}	同期出力タイミング情報YA OFF→ON	同期出力タイミング情報YC OFF→ON	同期出力タイミング情報YA ON→OFF
RWw29 ^{*2}	同期出力タイミング情報YA ON→OFF	同期出力タイミング情報YC ON→OFF	
RWw2A ^{*2}	同期出力タイミング情報YB OFF→ON	同期出力タイミング情報YD OFF→ON	同期出力タイミング情報YB ON→OFF
RWw2B ^{*2}	同期出力タイミング情報YB ON→OFF	同期出力タイミング情報YD ON→OFF	
RWw2C ^{*2}	同期出力タイミング情報YC OFF→ON	同期出力タイミング情報YE OFF→ON	同期出力タイミング情報YC ON→OFF
RWw2D ^{*2}	同期出力タイミング情報YC ON→OFF	同期出力タイミング情報YE ON→OFF	
RWw2E ^{*2}	同期出力タイミング情報YD OFF→ON	同期出力タイミング情報YF OFF→ON	同期出力タイミング情報YD ON→OFF

FA-D-0333-D

デバイスNo.	名称	置換え時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□T(E)	
RWw2F*2	同期出力タイミング情報YD ON→OFF	同期出力タイミング情報YF ON→OFF	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw30*2	同期出力タイミング情報YE OFF→ON	同期出力タイミング情報Y10 OFF→ON	
RWw31*2	同期出力タイミング情報YE ON→OFF	同期出力タイミング情報Y10 ON→OFF	
RWw32*2	同期出力タイミング情報YF OFF→ON	同期出力タイミング情報Y11 OFF→ON	
RWw33*2	同期出力タイミング情報YF ON→OFF	同期出力タイミング情報Y11 ON→OFF	
RWw34*3	同期入力タイミング情報Y10 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y12 OFF→ON	
RWw35*3	同期入力タイミング情報Y10 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y12 ON→OFF	
RWw36*3	同期入力タイミング情報Y11 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y13 OFF→ON	
RWw37*3	同期入力タイミング情報Y11 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y13 ON→OFF	
RWw38*3	同期入力タイミング情報Y12 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y14 OFF→ON	
RWw39*3	同期入力タイミング情報Y12 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y14 ON→OFF	
RWw3A*3	同期入力タイミング情報Y13 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y15 OFF→ON	
RWw3B*3	同期入力タイミング情報Y13 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y15 ON→OFF	
RWw3C*3	同期入力タイミング情報Y14 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y16 OFF→ON	
RWw3D*3	同期入力タイミング情報Y14 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y16 ON→OFF	
RWw3E*3	同期入力タイミング情報Y15 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y17 OFF→ON	
RWw3F*3	同期入力タイミング情報Y15 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y17 ON→OFF	
RWw40*3	同期入力タイミング情報Y16 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y18 OFF→ON	
RWw41*3	同期入力タイミング情報Y16 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y18 ON→OFF	
RWw42*3	同期入力タイミング情報Y17 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y19 OFF→ON	
RWw43*3	同期入力タイミング情報Y17 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y19 ON→OFF	
RWw44*3	同期入力タイミング情報Y18 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1A OFF→ON	
RWw45*3	同期入力タイミング情報Y18 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1A ON→OFF	
RWw46*3	同期入力タイミング情報Y19 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1B OFF→ON	
RWw47*3	同期入力タイミング情報Y19 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1B ON→OFF	
RWw48*3	同期入力タイミング情報Y1A OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1C OFF→ON	
RWw49*3	同期入力タイミング情報Y1A ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1C ON→OFF	
RWw4A*3	同期入力タイミング情報Y1B OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1D OFF→ON	
RWw4B*3	同期入力タイミング情報Y1B ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1D ON→OFF	
RWw4C*3	同期入力タイミング情報Y1C OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1E OFF→ON	
RWw4D*3	同期入力タイミング情報Y1C ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1E ON→OFF	
RWw4E*3	同期入力タイミング情報Y1D OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1F OFF→ON	
RWw4F*3	同期入力タイミング情報Y1D ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1F ON→OFF	
RWw50*3	同期入力タイミング情報Y1E OFF→ON	—	
RWw51*3	同期入力タイミング情報Y1E ON→OFF	—	
RWw52*3	同期入力タイミング情報Y1F OFF→ON	—	
RWw53*3	同期入力タイミング情報Y1F ON→OFF	—	

下記の*1~4はCC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

*1 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GFCF1-32Tで使用できます。

*2 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GF2S1-16T, NZ2GF2S1-16TE, NZ2GFCF1-32Tで使用できます。

*3 NZ2GFCF1-32T, NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TEで使用できます。

*4 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TEで使用できます。

*5 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

*6 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-D

■入出力混合ユニット

- リモートレジスタ(RWr)

デバイスNo.	名称	置換時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□-32DT(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32DT(E)
RWr0	ユニット状態エリア	ユニット状態エリア	イニシャル処理要求フラグ、ワーニング状態フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*2}
RWr1	エラーコード	エラーコード	—
RWr2	ワーニングコード	機能選択状態エリア	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*3}
RWr3	機能選択状態フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr4	使用禁止	使用禁止	—
RWr5	Y出力現在値Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr6	Y出力現在値Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*3}
RWr7, 8	使用禁止	使用禁止	—
RWr9	Y出力ON情報Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWrA	Y出力ON情報Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*3}
RWrB	使用禁止	Y出力現在値Y10~Y1F	—
RWrC	使用禁止	使用禁止	—
RWrD	Y出力OFF情報Y10~Y1F	Y出力ON情報Y10~Y1F	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWrE	Y出力OFF情報Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*3}
RWrF	使用禁止	Y出力OFF情報Y10~Y1F	—
RWr10	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON	—
RWr11	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF	—
RWr12	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF	—
RWr13	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON	—

FA-D-0333-D

デバイスNo.	名称	置換え時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□-32DT(E)	
RWr14* ¹	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr15* ¹	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF	
RWr16* ¹	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON	
RWr17* ¹	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF	
RWr18* ¹	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON	
RWr19* ¹	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF	
RWr1A* ¹	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	
RWr1B* ¹	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	
RWr1C* ¹	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	
RWr1D* ¹	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	
RWr1E* ¹	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	
RWr1F* ¹	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	
RWr20* ¹	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	
RWr21* ¹	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	
RWr22* ¹	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	
RWr23* ¹	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	
RWr24* ¹	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	
RWr25* ¹	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	
RWr26* ¹	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	
RWr27* ¹	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	
RWr28* ¹	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	
RWr29* ¹	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	
RWr2A* ¹	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	
RWr2B* ¹	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	
RWr2C* ¹	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	
RWr2D* ¹	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	
RWr2E* ¹	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	
RWr2F* ¹	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	
RWr30* ¹	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	使用禁止	
RWr31* ¹	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	使用禁止	
RWr32* ¹	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	使用禁止	
RWr33* ¹	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	使用禁止	
RWr34~4F	使用禁止	使用禁止	—
RWr50~53	使用禁止	—	—

下記の*1はCC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

*1 NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTEで使用できます。

*2 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

*3 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-D

- リモートレジスタ(RWw)

デバイスNo.	名称	置換時の留意点	
	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-32DT(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32DT(E)	
RWw0	ユニット操作エリア	ユニット操作エリア	イニシャル処理要求フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*2}
RWw1	使用禁止	使用禁止	—
RWw2	使用禁止	機能選択設定エリア	—
RWw3	機能選択設定フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw4~8	使用禁止	使用禁止	—
RWw9	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWwA	Y出力ON情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*3}
RWwB, C	使用禁止	使用禁止	—
RWwD	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWwE	Y出力OFF情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 ^{*3}
RWwF	使用禁止	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	—
RWw10~2F	使用禁止	使用禁止	—
RWw30	使用禁止	同期出力タイミング情報Y10 OFF→ON	—
RWw31	使用禁止	同期出力タイミング情報Y10 ON→OFF	—
RWw32	使用禁止	同期出力タイミング情報Y11 OFF→ON	—
RWw33	使用禁止	同期出力タイミング情報Y11 ON→OFF	—

FA-D-0333-D

デバイスNo.	名称	置換え時の留意点	
		CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-32DT(E)	
RWw34*1	同期出力タイミング情報Y10 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y12 OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw35*1	同期出力タイミング情報Y10 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y12 ON→OFF	
RWw36*1	同期出力タイミング情報Y11 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y13 OFF→ON	
RWw37*1	同期出力タイミング情報Y11 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y13 ON→OFF	
RWw38*1	同期出力タイミング情報Y12 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y14 OFF→ON	
RWw39*1	同期出力タイミング情報Y12 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y14 ON→OFF	
RWw3A*1	同期出力タイミング情報Y13 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y15 OFF→ON	
RWw3B*1	同期出力タイミング情報Y13 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y15 ON→OFF	
RWw3C*1	同期出力タイミング情報Y14 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y16 OFF→ON	
RWw3D*1	同期出力タイミング情報Y14 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y16 ON→OFF	
RWw3E*1	同期出力タイミング情報Y15 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y17 OFF→ON	
RWw3F*1	同期出力タイミング情報Y15 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y17 ON→OFF	
RWw40*1	同期出力タイミング情報Y16 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y18 OFF→ON	
RWw41*1	同期出力タイミング情報Y16 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y18 ON→OFF	
RWw42*1	同期出力タイミング情報Y17 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y19 OFF→ON	
RWw43*1	同期出力タイミング情報Y17 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y19 ON→OFF	
RWw44*1	同期出力タイミング情報Y18 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1A OFF→ON	
RWw45*1	同期出力タイミング情報Y18 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1A ON→OFF	
RWw46*1	同期出力タイミング情報Y19 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1B OFF→ON	
RWw47*1	同期出力タイミング情報Y19 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1B ON→OFF	
RWw48*1	同期出力タイミング情報Y1A OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1C OFF→ON	
RWw49*1	同期出力タイミング情報Y1A ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1C ON→OFF	
RWw4A*1	同期出力タイミング情報Y1B OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1D OFF→ON	
RWw4B*1	同期出力タイミング情報Y1B ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1D ON→OFF	
RWw4C*1	同期出力タイミング情報Y1C OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1E OFF→ON	
RWw4D*1	同期出力タイミング情報Y1C ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1E ON→OFF	
RWw4E*1	同期出力タイミング情報Y1D OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1F OFF→ON	
RWw4F*1	同期出力タイミング情報Y1D ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1F ON→OFF	
RWw50*1	同期出力タイミング情報Y1E OFF→ON	—	
RWw51*1	同期出力タイミング情報Y1E ON→OFF	—	
RWw52*1	同期出力タイミング情報Y1F OFF→ON	—	
RWw53*1	同期出力タイミング情報Y1F ON→OFF	—	

下記の*1はCC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

*1 NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTEで使用できます。

*2 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

*3 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

2.7 リモートバッファメモリ比較

CC-Link IE TSNリモートI/OユニットをCC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、内容が異なる、または使用できないリモートバッファメモリがあります。

リモートバッファメモリアドレス	エリア名	置換え時の留意点	
10進	16進	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット
0~255	0000H~00FFH	パラメータエリア	パラメータエリア ^{*1}
256~511	0100H~01FFH		使用禁止
512~767	0200H~02FFH		
768~1023	0300H~03FFH		
1024~1279	0400H~04FFH		
1280~1535	0500H~05FFH	モニタエリア	使用禁止
1536~1791	0600H~06FFH		
1792~2047	0700H~07FFH		
2048~2303	0800H~08FFH		
2304~2559	0900H~09FFH		
2560~4095	0A00H~0FFFH	エラー履歴エリア	エラー履歴エリア
4096~4351	1000H~10FFH	ユニット制御データエリア	ユニット制御データエリア
4352~4607	1100H~11FFH		使用禁止
4608~4863	1200H~12FFH		
4864~5119	1300H~13FFH		
5120~5375	1400H~14FFH		

*1 フームウェアバージョン"06"以降で使用できます。

*2 使用できるパラメータデータが異なります。置換え機種は機能設定スイッチによりすべてのパラメータを設定できるため、プログラムから削除してください。

*3 置換え機種には該当するリモートバッファメモリを用意していません。

3 ユニット置換え手順

ユニット置換え手順を下記に示します。

操作手順

1. 局番設定スイッチによる局番設定
2. 機能設定スイッチによる機能設定
3. リモートI/Oユニットの交換
4. ケーブルの再配線

3.1 局番設定スイッチによる局番設定

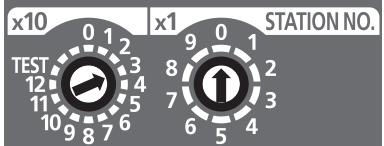
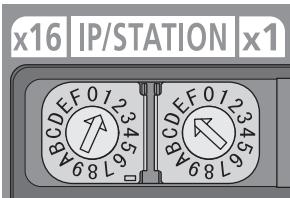
局番設定スイッチ比較

ユニット前面の局番設定スイッチで局番を設定します。

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットでは10進数のスイッチで設定していましたが、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでは16進数のスイッチで設定します。

局番は電源投入時に設定値が有効になるため、電源OFFの状態で設定してください。

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの局番設定スイッチの設定をそれぞれ下記に示します。

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット
<p>局を30に設定する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> • x10は、局番の100および10の位を設定します。 • x1は、局番の1の位を設定します。 	<p>局を30に設定する場合</p> <p>x1とx16(16進数)の組合せで設定します。</p> <p>局番(10進数)に対するスイッチの設定は下記を参照してください。</p> <p>41ページ CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでの局番スイッチの設定</p> 

CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでの局番スイッチの設定

x1とx16(16進数)の組合せ一覧を下記に示します。

1~120の値を設定してください。範囲外の値を設定した場合、エラーが発生し、DATA LINK LEDが点滅します。

x1																
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
1	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
2	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
3	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
4	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
5	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
6	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111
x16	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127
8	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143
9	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159
A	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175
B	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191
C	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207
D	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223
E	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239
F	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255

FA-D-0333-D

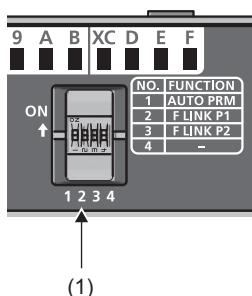
3.2 機能設定スイッチによる機能設定

ユニット前面の機能設定スイッチで機能の設定をします。

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットの「I/Oパラメータ自動設定機能」を有効にすることで自動設定される各項目は、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの場合デフォルトで設定されるため、IPアドレス(局番)を設定するだけですぐに使用できます。

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ(1)を下記に示します。



No.	スイッチ名称	機能名	設定内容
1	機能設定スイッチ1(AUTO PRM)	I/Oパラメータ自動設定機能	I/Oパラメータ自動設定機能の有効/無効の状態を設定します。 本スイッチの設定は、電源ON時に有効になるため、電源OFFの状態で設定してください。 機能設定スイッチ1の状態により、I/Oパラメータ自動設定機能は下記のように動作します。 ON: 有効 OFF: 無効
2	機能設定スイッチ2(F LINK P1)	ファストリンクアップ機能	機能設定スイッチ2でPORT1、機能設定スイッチ3でPORT2のファストリンクアップ機能の有効/無効状態を設定します。 機能設定スイッチの状態により、各PORTのファストリンクアップ機能は下記のように動作します。 ON: 有効 OFF: 無効 本スイッチは、ファストリンクアップ機能に対応していないユニットでは使用禁止になります。
3	機能設定スイッチ3(F LINK P2)		
4	—	使用禁止	—

設定値比較

CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットの「I/Oパラメータ自動設定機能」での設定値とCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでのデフォルト設定値比較一覧を下記に示します。

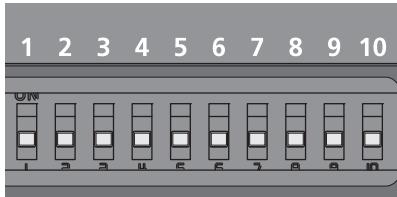
No.	機能名称	CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットでの「I/Oパラメータ自動設定機能」設定値	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでのデフォルト設定値
1	入力応答時間設定	10ms	1ms ^{*1}
2	出力HOLD/CLEAR設定	CLEAR	CLEAR
3	サイクリックデータ更新監視時間設定	監視しない	非対応 (「監視しない」と同等)
4	モード切替	自動判定モード (マスター局をネットワーク同期通信設定している場合、「同期通信モード」で動作)	同期X/Y制御モード (CC-Link IE フィールドネットワークリモートI/Oユニットの「同期通信モード」と同機能)
5	イニシャル動作設定	イニシャル処理なし	非対応 ^{*2} (「イニシャル処理なし」と同等)

*1 設定値が異なります。10msで使用される場合は設定を変更してください。

*2 イニシャル動作設定機能は搭載していないため、プログラムによるイニシャル処理は実施しないでください。

CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ

CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの機能設定スイッチと機能設定の手順を下記に示します。



No.	スイッチ名称	機能名	設定内容
1	機能設定スイッチ1	ネットワーク設定機能	OFF: CC-Link IE TSN通信モード(工場出荷時) ON: CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード
2	機能設定スイッチ2~機能設定スイッチ4	入力応答時間設定機能	入力応答時間の設定 0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms) 10msにする場合は、スイッチ2=ON, スイッチ3=OFF, スイッチ4=ONにしてください。その他の設定は下記マニュアルを参照してください。 CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル(CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード編)(SH-082239)
5	機能設定スイッチ5	出力HOLD/CLEAR設定	出力HOLD/CLEARの設定 OFF: CLEAR(工場出荷時) ON: HOLD
6	機能設定スイッチ6, 機能設定スイッチ7	CC-Link IEフィールドネットワーク同期通信モード設定機能	CC-Link IEフィールドネットワーク同期通信機能の動作モード設定 スイッチ6=OFF, スイッチ7=OFF: 同期X/Y制御モード(CC-Link IEフィールドネットワーククリモートI/Oユニットの同期通信モードと同機能) スイッチ6=OFF, スイッチ7=ON: 同期タイミング制御モード
8	機能設定スイッチ8, 機能設定スイッチ9	ファストリンクアップ機能	ファストリンクアップ機能の有効/無効の設定 (CC-Link IEフィールドネットワーククリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ2, 3と同機能)
10	機能設定スイッチ10	使用禁止	OFF固定

操作手順

1. CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード選択

機能設定スイッチ1をONにして、CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードを選択します。

2. I/Oパラメータ設定

必要に応じて、機能設定スイッチ2~機能設定スイッチ7で各機能の設定をします。

CC-Link IEフィールドネットワーククリモートI/Oユニットではエンジニアリングツールで設定していた、入力応答時間設定機能、出力HOLD/CLEAR設定は、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでは、機能設定スイッチ2~機能設定スイッチ5で設定できます。

3.3 ケーブルの再配線

ケーブルを取りはずした後、置換機種に再配線してください。

ケーブルの取りはずし方法については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

4 エンジニアリングツールでの置換え手順

置き換えるユニットの形名ごとにプロファイルが必要なため、プロファイルを変更してください。

プロファイルの置換え手順を下記に示します。

4.1 置換え手順

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの点数が32点以内の場合と点数が32点を超える場合で置換え手順が異なります。

それぞれ下記を参照してください。

点数が32点以内の場合: [45ページ](#) 点数が32点以内の場合の置換え手順

点数が32点を超える場合: [46ページ](#) 点数が32点を超える場合の置換え手順

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		参照先
形名	局種別	増設ユニット	形名	局種別	
NZ2GF2S1-16口	リモートデバイス局	なし	NZ2GN2S1-16口	リモートデバイス局	45ページ 点数が32点以内の場合の置換え手順
		1台	NZ2GN2S1-32口	インテリジェントデバイス局	
NZ2GF2B1N1-16口	リモートデバイス局	なし	NZ2GN2B1-16口	リモートデバイス局	46ページ 点数が32点を超える場合の置換え手順
		1台	NZ2GN2B1-32口	インテリジェントデバイス局	
		2台	NZ2GN2B1-16口+32口	リモートデバイス局+インテリジェントデバイス局	
		3台	NZ2GN2B1-32口+32口	インテリジェントデバイス局+インテリジェントデバイス局	
NZ2GF2B1-32口	インテリジェントデバイス局	なし	NZ2GN2B1-32口	インテリジェントデバイス局	45ページ 点数が32点以内の場合の置換え手順
NZ2GFCE3N-32口	リモートデバイス局	なし	NZ2GNCE3-32口	インテリジェントデバイス局	46ページ 点数が32点を超える場合の置換え手順
		1台	NZ2GNCE3-32口+16口	インテリジェントデバイス局+リモートデバイス局	
NZ2GFCF1-32口	インテリジェントデバイス局	なし	NZ2GNCF1-32口	インテリジェントデバイス局	45ページ 点数が32点以内の場合の置換え手順
		1台	NZ2GNCF1-32口+16口	インテリジェントデバイス局+リモートデバイス局	

FA-D-0333-D

点数が32点以内の場合の置換手順

点数が32点以内の場合の置換手順を下記に示します。

例

設定前の画面を下記に示します。

接続機器の自動検出									
モード設定(M)	オンライン(標準モード)			割付方法(A)	RX/RY設定		RWw/RWt設定		リフレッシュデバイス
	点数	先頭	最終		点数	先頭	最終	点数	
0	自局	0	マスタ局						
1	NZ2GF2S1-16D	1	リモートデバイス局	16 0000 000F	20 0000 0013				
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16 0010 001F					
2	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16 0020 002F	4 0014 0017				
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16 0030 003F					

操作手順

1. 置き換えるユニットの追加

置き換えるユニットを追加します。(画面ではNZ2GF2B1-32Dを使って説明していますが、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット機種でも手順に違いはありません。)

接続機器の自動検出									
モード設定(M)	オンライン(標準モード)			割付方法(A)	RX/RY設定		RWw/RWt設定		リフレッシュデバイス
	点数	先頭	最終		点数	先頭	最終	点数	
0	自局	0	マスタ局						
1	NZ2GF2S1-16D	1	リモートデバイス局	16 0000 000F	20 0000 0013				
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16 0010 001F					
2	NZ2GF2B1-32D	3	インテリジェントデバイス局	32 0040 005F	20 0018 002B				
3	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16 0020 002F	4 0014 0017				
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16 0030 003F					

2. 局番の変更

局番を変更します。“RX/RY設定”と“RWw/RWt設定”は、先頭と最終を置換え元の基本ユニット+増設ユニットの値に設定します。

置換え元に増設ユニットがない場合は、増設ユニットの値は不要です。

接続機器の自動検出									
モード設定(M)	オンライン(標準モード)			割付方法(A)	RX/RY設定		RWw/RWt設定		リフレッシュデバイス
	点数	先頭	最終		点数	先頭	最終	点数	
0	自局	0	マスタ局						
1	NZ2GF2S1-16D	1	リモートデバイス局	16 0000 000F	20 0000 0013				
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16 0010 001F					
2	NZ2GF2B1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32 0000 001F	20 0000 0013				
3	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16 0020 002F	4 0014 0017				
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16 0030 003F					

FA-D-0333-D

3. 置換元の局の削除

置換元の局を削除します。

CC IE Field構成 (先頭I/O : 0000)									
接続機器の自動検出									
モード設定(M): オンライン(標準モード)		割付方法(A): 先頭/最終		リンクスキャントайム(概算値): 0.72 ms					
台数		形名		局番		局種別		RX/RY設定	
						点数		先頭	
0		自局		0		マスタ局			
1		NZ2GF2B1-32D		1		インテリジェントデバイス局		32 0000 001F	
2		NZ2GF2S1-16D		2		リモートデバイス局		16 0020 002F	
-		NZ2EX-16(D)		-		-		16 0030 003F	

FA-D-0333-D

2. 局番、点数を合わせる

- 32点ユニットは置換元の基本ユニットと同一の設定にします。
- 16点ユニットは空いている局番に設定し、RX/RY点数は増設ユニットと合わせます。(予約局や同期の設定は基本ユニットに合わせます。)

▲	台数	形名	局番	局種別	RX/RY設定			RWw/RWw設定			リフレッシュデバイス
					点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
■	0	自局	0	マスター局							RX
■	1	NZ2GFCF1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
■	2	NZ2GF2B1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
■	-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0020	002F				
■	3	NZ2GF2B1-16D	4	リモートデバイス局	16	0020	002F				
■	4	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0030	003F	4	0014	0017	
■	-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0040	004F				

3. 置換元の局の削除

置換元の局を削除します。

▲	台数	形名	局番	局種別	RX/RY設定			RWw/RWw設定			リフレッシュデバイス
					点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
■	0	自局	0	マスター局							RX
■	1	NZ2GF2B1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
■	2	NZ2GF2B1-16D	4	リモートデバイス局	16	0020	002F				
■	3	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0030	003F	4	0014	0017	
■	-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0040	004F				

4.2 プログラムの変更

リンクデバイスのリモート入出力信号(RX, RY)については、プログラムの変更は不要です。リモートレジスタ(RWr, RWw)については、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがありますので、プログラムの修正が必要な場合があります。

詳細については、下記を参照してください。

☞ 28ページ リンクデバイス比較(RX, RY, RWr, RWw)

また、下記以外のリモートバッファメモリへアクセスしている場合、アクセスする処理をプログラムから削除してください。

- エラー履歴データ1～エラー履歴データ15(0A00H～0AEFH)
- エラー履歴クリア指令(1000H)
- エラー履歴クリア完了(1001H)

リモートバッファメモリの置換えについては、下記を参照してください。

☞ 39ページ リモートバッファメモリ比較

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2021年4月	初版
B	2021年8月	誤記修正 2.2節
C	2022年12月	適用機種にNZ2GFCM1-16T, NZ2GFCM1-16TE, NZ2GFCM1-16D, NZ2GFCM1-16DEを追加
D	2025年12月	置換え時の注意事項を追加 リモートバッファメモリ比較を追加

商標

本文中における会社名、システム名、製品名などは、一般に各社の登録商標または商標です。

本文中で、商標記号(™, ®)は明記していない場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03) 3218-2606
関越機器営業部	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命新潟ビル)	(025) 241-7227
神奈川機器営業部	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区大通西3-11(北洋ビル)	(011) 212-3792
東北支社	〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20(花京院スクエア)	(022) 216-4546
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/faメンバー
登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

仕様・機能に関するお問い合わせ

製品ごとにお問い合わせを受け付けております。
三菱電機FAサイト - 仕様・機能に関するお問い合わせ
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/contact-us/spec/



△安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため、ご使用の前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。